

事業計画書

事業名	アートとコーヒー__元靴店の一部を改装したギャラリーを創る
実施場所	静岡県沼津市大手町 5-4-6
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2023年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載して下さい(事業の紹介などで使用します)。

沼津駅南口エリアに、ギャラリーを作ることで、アートを軸にした幅広い世代の交流や情報発信の場を創る。このエリアは、かつての賑わいこそないものの、発信力が高く、食にもアートにも感度の高い人たちが集まりやすい場所だと考え、気軽に使えるギャラリーを創ることで、展示を中心とした情報発信や交流の場にしたい。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか(事業を行うきっかけ(地域の問題点や課題、社会背景など)や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか)を記載して下さい。

ギャラリー併設型のカフェの運営経験や沼津市のプロジェクト「___for now」に参加し、その後沼津駅南口エリアに自家焙煎珈琲店を構えたことで、かつて賑わいがあった街が、人が少ないだけでなく「訪れる理由が少ない街」になっていると感じた。社会的背景やさまざまな条件が変わってきた現在だからこそ以前とは違う形で街に人を集められないかと考えた時に、アート作品の展示を通して「訪れる理由(=行ってみたい場所)」のある場所を創ることで問題解決の一つの切り口に繋げたい。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
2023年7月	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検定会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。 ギャラリー一部分の片付け、修繕工事開始
2023年10月	修繕工事完了
2023年11月	ギャラリーとして展示開始(事業スタート)

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

ギャラリースペースの稼働により、作品を持ちながら展示場所を探していた幅広い意味でのアーティストが気軽に利用(利用料無料のため)することで、さまざまな世代の人が集まり、交流が生まれる。その結果、南口エリアに訪れる理由ができたことで、人が賑わい、同エリアの他の店舗にも人が訪れる効果が期待できる。

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。	指標の検証方法	※左記指標の検証方法を記載して下さい。
	展示(期間限定)初年:3回/年 2年目以降:10回~12回/年		・来場者数の把握(カウント) ・利用者や来場者へのアンケート

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性 ・ 必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>南口エリアは人が集まりやすいエリアです。(点在する駐車場がありや公共交通機関も利用しやすい場所)にもかかわらず、賑わいが少ないのはこのエリアに滞在する理由が少ないからです。滞在する理由の一つになるようにギャラリーを創ることは公益性につながると考えます。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>街は、人が集まり、賑わうことが本来の姿だと考えます。しかし、近年賑わいは消えて就業者が通過するだけの場所になってしまっている。集まりやすいエリアの特性を活かし、「訪れる理由」になる場所を創ることが賑わいを取り戻すきっかけの一つになると考えます。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>物件の1階にはコーヒーショップがあり、ギャラリー部分と階段で繋がっています。市内にはいくつかギャラリーはありますが、利用料が無料で、人が集まりやすい立地にあるギャラリーは少ないと考えます。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などについて取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>【発展性】沼津エリアでギャラリーの運営経験者や多くのアーティストと連携して会場の利用率を高めます。 【継続性】1階のコーヒーショップが運営をするため、利用料を無料にしても展示を見に来た方のカフェ利用を見込めるため継続性もあると考えます。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>現在、1階のコーヒーショップは稼働中です。2023年1月の開店以降多くのお客様に利用していただいていることや運営責任者が以前ギャラリー併設型の喫茶での勤務経験がありギャラリーの運営について熟知していること、移動ギャラリー主催者との連携ができることなどを考えて実現可能です。</p>
<p>活動に対する熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>沼津で育ち、進学と共に20年ほど沼津を離れていました。かつて私の幼少期には、沼津駅南口エリアは人が賑わい、面白いものがあり、ワクワクする場所であったと記憶しています。戻ってきて自身の店舗を構える縁を頂きましたが、個人の店舗は質の高い商品を扱い営業をしているのに、街全体を見るとなんとなく寂れた感じがして、エネルギーもなく同じ街の姿には見えませんでした。このエリアには人が集まる理由、訪れる理由が少ないのかなという印象です。アートには人を惹きつける力があり、それを目的に人は動き、集まります。その場所を創ることで、かつてと同じような賑わいにならなくとも、違う種類の賑わいが作り出せるのではないかと考えました。このエリアの立地、建物の魅力、ギャラリー併設型カフェの運営経験を最大限に使い魅力ある場所を創りたいと考えています。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。